

館山市記者会見資料
令和3年2月24日
建設環境部 都市計画課
担当：獅子田・松浮
TEL：0470-22-3610

「館山“森づくり”大使」委嘱 NPO法人地球守代表理事 高田宏臣氏へ

1. 大使委嘱者 高田 宏臣(たかだ ひろおみ)氏

2. 委嘱理由

高田宏臣氏は、造園業を通じて緑地の設計施工管理に取り組み、日本庭園研究会に所属。また、中国蘇州市での庭園施工プロジェクトに参加し、以降、中国北京市やロシアサンクトペテルブルク市において、造園施工や日本庭園講座講師を務め国際的にも活躍している。令和元年には、台風15号により壊滅的な被害を受けた沖ノ島の森林樹木の再生活動に、NPO法人たてやま海辺の鑑定団竹内代表と共に取組み、着実に成果をあげている。同氏を『館山ふるさと大使（館山森づくり大使）』として任命することにより、本市のPRやイメージアップ、森林樹木の再生に大きな効果が期待できる。



3. 委嘱日

令和3年3月8日（月）13：30～ 市長室

4. 協力依頼事項

本市の森林樹木の再生活動等への参加・協力、ご自身の活動を通じた本市のPR。

5. プロフィール

1969年生まれ（52歳）千葉市出身 株式会社高田造園設計事務所代表、NPO法人地球守代表理事、東京農工大学農学部林学科卒業。1997年高田造園事務所設立。2003年～2005年日本庭園研究会幹事。2007年株式会社高田造園設計事務所設立。2014年～2019年NPO法人ダーチャサポート理事。2016年～NPO法人地球守代表理事。

国内外で造園・土木設計施工、環境再生に従事。土中環境の健全化、水と空気の健全な循環の視点から、住宅地、里山、奥山、保安林などの環境改善と再生の手法を提案、指導。

大地の通気浸透性に配慮した伝統的な暮らしの知恵や土木造作の意義を広めている。

行政や様々な民間団体の依頼により、環境調査や再生計画の提案、実証、講座開催および技術指導にあたる。著書に「これからの雑木の庭」主婦の友社、「土中環境」建築資料研究社、他。

6. その他

「館山ふるさと大使」制度は、館山市在住、出身及び館山市とゆかりがあり国内・海外において活躍している人で、館山市及び南房総のイメージアップや地域の活性化につながると期待される人に対して、本人の同意に基づき館山市長が委嘱し、地域経済の活性化、海辺のまちづくりの推進、環境対策、福祉の向上、文化及びスポーツ等の振興を図ることを目的とします。

《他の館山ふるさと大使》

さかなクン、深津純子(フカスミ)氏、石井崇(イシイカシ)氏、飯沼誠司(イヌメジ)氏、田村悦智子(タムラエチコ)氏、館山昌平(タケヤマショウヘイ)氏、川上文代(カガミフミヨ)氏、稲川素子(イナガワスズコ)氏、文原聡(フミハラトシ)氏、盛口満(モリグチミツル)氏、中尾美樹(ナカオミキ)氏、金哲彦(キネテツヒコ)氏、上田藍(ウエダアイ)氏、文月メイ(フミツキメイ)氏、細田雄一(ホシダユウイチ)氏、貴田裕美(キタユミ)氏、吉田ジョージ(ヨシダジョージ)氏、永井みゆき(ナガヰミユキ)氏、戸沼智貴(トノメトモキ)氏、井上文太(イノウエブンタ)氏、阿部了(アベサトル)氏 以上、現在21名。高田氏は22人目となる。